

介護 情報

〈施工事例 ①〉

改修場所：浴室

浅めの浴槽に替えてまたぎやすく
新しい浴槽を設置。さらに手摺や滑りにくい床材に
変更し入浴動作をサポートします。

お客様から一言・・・

「お風呂に入るのが怖かったけど、安心して入浴できるようになってうれしいです。」
「手摺を取り付ける事により、体力的な負担が減り、安心して入浴できます。」

ご本人様の状況

認知症。
屋内の移動やトイレはお一人でされています。
入浴は介助が必要なときがあります。

公的補助の活用

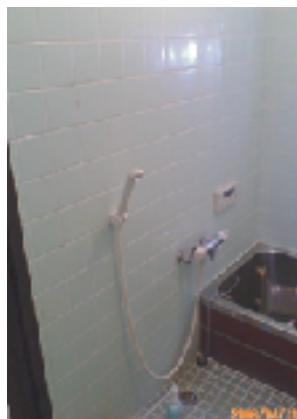
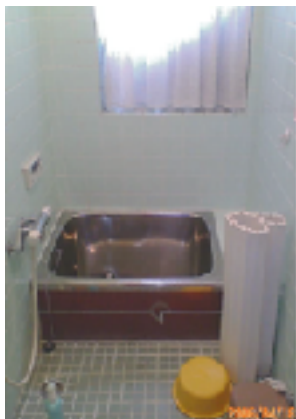
住宅改修金額 235,000円
介護保険給付額 $200,000 \times 90\% = 180,000$ 円
自己負担額 $235,000 - 180,000 = 55,000$ 円

住宅改修前

浴槽は埋め込み式で、洗い場からのまたぎ高さが330mm、深さが570mmと差が大きく入浴の際、前のめりになり危険がともなう。
手がかりも無く、また床も滑りやすい。

住宅改修後

当初のご要望は手摺の取付けでしたが、浴槽が深く、入浴の際いつも不安があるとの事で、浴室改修をご提案しました。



深さ500mmの浅型浴槽に交換。

滑りにくい床材に変更。



立ち座り用、入浴用手摺取付け。
他5ヶ所手摺取付け

